



第3号緊急決議案
サンティアゴ・マルドナドと彼の家族に正義を

**2017年10月30日～11月3日にスイス・ジュネーブにて会合した
国際公務労連(PSI)第30回世界大会**

アルゼンチンの PSI 加盟労組と連絡協議会は次のことを希望する：

サンティアゴ・マルドナドの家族に対して私たちの連帯、支援およびお悔やみを**表明すること**。
私たちは、この若きアルゼンチン人の死をもたらした状況について真実を見いだすための明快で
透明性のある調査を行うよう司法当局に要求する。

アルゼンチン共和国は **1983** 年以来完全に民主的な政治体制にあり、これは私たちの人々にとつて
も、世界中のどの国にとつても、私たちが認める唯一の統治制度である。私たちの暮らしは市
民、労働者そして組合リーダーとして私たちが支持する法律の規則のもとにある。

私たちはまた、**43** 人の学生がアヨツィナパの町で誘拐され殺害されたメキシコや、ホンジュラ
ス、グアテマラ、ベネズエラ及びコロンビアなど労働組合リーダーが脅迫され、殺害されている
国々の状況についても抗議し、強く非難する。

私たちは大会に対して次のことを要請する：

2017年8月1日のアルゼンチンにおけるデモに対する弾圧に参加した者をつきとめるための捜査
を**要求すること**。過去の、我が国が最も悪名高かった時期に私たちを引き戻すような政策を導入
しようとするあらゆる企てを私たちは拒絶し、拒否する。

私たちの人々は悲しみ、狼狽し、深い連帯の絆で結束している。私たちはこれらのすべての国の
司法当局に対して、犯罪者を明かにして有罪判決を下すよう強く要求する。民主主義のなかにあ
って行方不明や暗殺がこれ以上あってはならない。

私たちは全員が声を一つにして、「サンティアゴ・マルドナドに正義を」を要求する。

提出:米州地域総会の支持を受けて、アルゼンチン加盟労組連絡協議会が提出。